

学 校 沿 革

- 明治 32 年 2 月 企救郡西紫村大字篠崎に福岡県立福岡工業学校小倉分校を設け、金工科を置き、4 月に開校の旨公布。
企救郡より小倉分校敷地として 1,108 坪を寄付され、同地に校舎の新築を始める。
- 〃 4 月 生徒 40 名に入学許可、小倉北区堺町円応寺を仮校舎にあて、授業を開始、生徒定員 75 名と決定。
- 〃 6 月 新築中の校舎一部落成し、仮校舎より移転。
- 〃 6 月 工場実習を開始。
- 〃 33 年 4 月 生徒定員を 100 名に増加。
- 〃 34 年 4 月 金工科を機械科と改称。
- 〃 5 月 実習工場が新築竣工し、汽缶機器の設備完成。
- 〃 35 年 3 月 第 1 回卒業証書授与式を举行。
- 〃 4 月 福岡県立福岡工業学校分校を廃止し、福岡県立小倉工業学校を設置し、一日より開校。校地 2,000 余坪拡張、寄宿舎の新築、工場の増築。
- 〃 36 年 4 月 修業年限を 4 ヶ年とし、生徒定員を 150 名とする。
- 〃 10 月 木工場、製図室を新築、仕上工場、生徒控所の拡張工事完成。
- 〃 42 年 3 月 敷地 2,242 坪買収。
- 〃 43 年 4 月 電気科を増設し、生徒定員を 210 名に増員。
講堂、校長室、事務室、応接室、図画教室等 130 坪余を新築。
- 〃 10 月 創立 12 周年祝賀会举行
- 〃 45 年 2 月 電気科実験用汽機直結発電機その他の設備一部完成。
- 大正 2 年 1 月 電気科実験用発電機電動機据付完了。
- 〃 3 年 3 月 機械科仕上工場拡張工事完了。
- 〃 4 年 4 月 新たに専修科、機械、電気の二科の設置。
- 〃 12 月 機械科鑄造恒常化区町、寄宿舎増築。
- 〃 5 年 11 月 電気実験場増築。
- 〃 7 年 4 月 生徒定員本科 420 名、専修科 62 名に増員。
- 〃 8 年 2 月 敷地 2,576 坪を買収。
- 〃 10 月 寄宿舎新築工事を竣工し、旧寄宿舎より移転。
- 〃 9 年 7 月 旧寄宿舎 150 坪を教室に改造工事完了。
- 〃 10 年 4 月 本年度より専修科を廃止。
- 〃 9 月 生徒控所及び付属廊下等、100 坪新築工事完成。
- 〃 10 月 機械科鑄造工場、鑄物工場 140 坪の新築工事完成、旧工場より移転。
- 〃 12 月 木工工場増築、仕上工場、工具室、倉庫、教室等模様替え。
- 〃 11 年 3 月 講堂拡張。理科実験室 27 坪、渡り廊下 28 坪新築、生徒昇降口等模様替え完了。
(大正 7 年以來、本校拡張に関する諸工事、全部完了。)
- 〃 12 年 3 月 表門の改築工事完了。
- 〃 13 年 10 月 創立 25 周年記念式を举行。生徒心得要綱並びに校訓を定む、同時に校歌発表さる。
- 〃 14 年 4 月 本校の名称を福岡県立小倉工業学校と改称。

- 昭和 4 年 4 月 新たに就業年限 2 ヶ年の専修科（夜間）を設け、機械、電気の二科とする。
- 〃 10 年 11 月 昭和 11 年度より 3 ヶ年計画 3 万円を以って学校移転改築案、県議会を通過。
- 〃 12 年 10 月 機械工業技術員養成を目的とする第二部機械科を設置。
- 〃 14 年 4 月 第二本科機械科を設置。
- 〃 15 年 3 月 木造平屋建て 24 坪、第二本科教室落成。
- 〃 17 年 4 月 本科を一種、二種に分ち、新たに第一種応用化学科、第二種電気科を設置。
- 〃 6 月 移転改築地（小倉市到津）仮引渡し（12,000 坪）
- 〃 9 月 地鎮祭、第一期工事着手。
- 〃 21 年 12 月 第一期工事完成（特別教室、3 工場 1,061 坪）。
- 〃 22 年 4 月 新校舎に一部移転（小倉市到津）。
- 旧校舎小倉市篠崎の一部を小倉市立第五中学校（現篠崎中学校）に貸与。
- 〃 23 年 4 月 校名を福岡県立小倉工業高等学校と改称。
- 〃 10 月 創立 50 周年記念式を挙る。
- 〃 24 年 4 月 小倉工業高等学校移転改築工事に関する県政特別調査会設置。
- 〃 4 月 新制高等学校令により教科課程を改正。
- 〃 8 月 校名を福岡県立小倉中央高等学校と改称。
- 〃 25 年 10 月 小倉市到津へ移転改築再決定。
- 〃 26 年 5 月 新校舎改築、本館鉄筋コンクリート 3 階建起工式挙行。
- 〃 27 年 1 月 第一期工事正面本館工事落札につき、旧校舎より移転、授業開始。
- 〃 2 月 第一期工事、竣工式挙行。
- 〃 6 月 第一期工事、追加工事、竣工。
- 〃 8 月 本館第二期工事、竣工。
- 〃 28 年 4 月 校名を福岡県立小倉工業高等学校と改称。本年度初めて、女子生徒 3 名の入学を許可する。
- 〃 6 月 本館第三期工事、竣工。
- 〃 8 月 工業化学科実習工場竣工。
- 〃 29 年 1 月 電気科実習工場竣工。
- 〃 4 月 新たに電気通信科増設（1 学級）（電気科 2 学級を 1 学級に変更）
- 〃 30 年 1 月 機械科実習工場起工式挙行。
- 〃 8 月 機械科実習工場落成。
- 〃 12 月 本館並びに工業化学、電気、機械三工場落成式挙行。
- 〃 31 年 7 月 正門、外柵完成。
- 〃 33 年 4 月 電気科 1 学級増加。
- 〃 8 月 体育館兼講堂竣工。
- 〃 34 年 11 月 創立 60 周年記念式を挙行（前年度繰り下げ）
- 〃 35 年 3 月 電気通信科実習工場（鉄筋コンクリート）第一期工事完了。
- 〃 36 年 3 月 36 年度普通教室 3 学級増設決定。
- 〃 7 月 電気通信実習工場、高周波測定室増設決定。
- 〃 37 年 4 月 機械工作科新設（1 学級）
- 〃 6 月 電気通信実習工場（鉄筋コンクリート 2 階）
- 〃 9 月 普通科 6 教室（鉄筋コンクリート 2 階）

- 〃 12月 市有地校舎裏側（244坪）運動場側（655坪）父母教師会にて購入。
- 〃 38年 3月 電気通信科実習工場（鉄筋コンクリート3階）竣工。
- 〃 5月 創立60周年記念図書館竣工落成式挙行。
- 〃 39年 3月 普通科生徒便所、工業化学科便所及び渡り廊下竣工。
- 〃 4月 電気通信科を電子科と改称。
- 〃 6月 工業化学科実習工場（製造プラント、鉄筋1階50坪、2階50坪）竣工。
- 〃 12月 運動場拡張整地工事（655坪）竣工。
- 〃 40年 2月 普通科教室3階（製図教室96.25坪）竣工。
- 〃 3月 運動場拡張工事竣工。
- 〃 41年 3月 運動場外柵完成。
- 〃 4月 失対による校地整備開始。
- 〃 42年 3月 体育館増築工事竣工。
- 〃 10月 創立70周年記念生徒会館（北辰館）竣工落成。
- 〃 43年 3月 プール完成。
- 〃 10月 創立70周年記念式を挙行。
- 〃 45年 1月 電子科実習室（鉄筋コンクリート1階）第一期工事竣工。
- 〃 3月 理科実験室（鉄筋コンクリート3階）竣工。
- 〃 47年 3月 機械工作科を設備工業科に転科（1学級）
- 〃 3月 武道場落成。
- 〃 5月 失対事業終了。
- 〃 49年 5月 設備工業科実習工場第一期工事竣工。
- 〃 50年 7月 〃 第二期工事竣工。
- 〃 53年 3月 〃 第三期工事竣工。
- 〃 54年 2月 体育館改築竣工。
- 〃 54年 11月 創立80周年記念式を挙行。
- 〃 55年 3月 工業化学科実習工場第一期工事竣工。
- 〃 56年 3月 〃 第二期工事竣工。
- 〃 58年 3月 電気、電子科実習室工事竣工。
- 〃 59年 3月 機械科実習工場第一期工事竣工。
- 〃 60年 3月 〃 第二期工事竣工。
- 〃 61年 3月 部室竣工。
- 〃 63年 3月 機械科実習工場第三期工事竣工。
- 平成 元年 3月 サブグラウンド完成。
- 〃 4月 平成元年及び2年度の教科「課題研究」文部省研究指定。
- 〃 8月 雨天練習場完成。
- 〃 11月 創立90周年記式典挙行。
大韓民国仁川機械工業高等学校との姉妹校締結式挙行。
- 〃 2年 4月 機械科を電子機械科に転科。
電気科定員を40名に減員し、電子科を80名に増員。
- 〃 8月 国際交流団仁川機械工業高等学校訪問。

- 〃 3年 1月 平成元年・2年度文部省高等学校教育課程研究指定校「課題研究」研究発表会。
- 〃 8月 国際交流団仁川機械工業高等学校訪問。
- 〃 11月 第一回全国産業教育フェア九州代表作品。
- 〃 4年 1月 仁川機械工業高等学校来校。
- 〃 3月 大規模改築第一期工事竣工（教室棟A棟）。
- 〃 5年10月 〃 第二期工事竣工（教室棟B棟）。
- 〃 8年 2月 〃 第三期工事竣工（本館）。
- 〃 4月 電子科募集定員が40名になる。
- 〃 9年 3月 大規模改築第四期工事竣工（理科棟、渡り廊下、トイレ渡り廊下、駐輪場）。
- 〃 11月 創立100周年記念事業国際研修第1陣米国西海岸派遣（教職員6名、生徒2名）。
- 〃 10年 3月 〃 第2陣東南アジア派遣（教職員6名、生徒2名）。
- 〃 7月 〃 第3陣オーストラリア派遣（教職員4名、生徒4名）。
- 〃 10月 国際フォーラム出席のため仁川機械工業高等学校来校。
- 〃 11年 3月 創立100周年記念事業国際研修第4陣ヨーロッパ派遣（教職員4名、生徒2名）。
- 〃 7月 創立100周年記念館（図書館、視聴覚教室、多目的ホール、食堂）竣工並びに記念事業壁画完成。
- 〃 8月 「篠崎門」の復元ならびに校門周辺整備。
- 〃 8月 創立100周年記念事業国際研修第5陣アジア地区（中国、内モンゴル、韓国）派遣（教職員2名、生徒2名）。
- 〃 11年 9月 創立100周年モニュメント完成。
- 〃 10月 グランド国旗掲揚台改築。
大韓民国仁川機械工業高等学校姉妹校締結10周年記念式典挙行。
- 〃 10月 創立100周年記念式典挙行。
- 〃 12年 5月 仁川機械工業高等学校開校60周年記念行事へ参加。
- 〃 8月 電子科実習棟（別館）改築。
- 〃 14年 8月 電気科実習棟改築。
- 〃 15年 3月 国際研修中国（北京・上海）派遣。（教職員2名、生徒2名）
- 〃 17年 4月 電子機械科募集定員が40名になる。
- 〃 19年 4月 機械系2クラス（機械科・電子機械科）、電気系2クラス（電気科・電子科）、化学系1クラス（工業化学科）に学科再編。
- 〃 21年 3月 設備工業科を廃止。
10月 創立110周年記念式典挙行。
- 〃 22年 3月 北辰館大規模改修工事竣工。
- 〃 25年12月 工業化学科製造プラント実習棟改築。
- 〃 26年 2月 特別教室棟改築。

（平成27年3月現在）